

第85期 報告書

2017.4.1 ▶ 2018.3.31

The Way
Of Mutual Progress

 ユシロ化学工業株式会社

証券コード：5013

株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第85期の事業の概況についてご報告申し上げます。

代表取締役社長 大畑 兼一

当連結会計年度における世界経済は、米国・ユーロ圏を中心に拡大基調が続いており、中国がやや減速傾向にあるものの全体としては緩やかな回復基調にあり、今後も維持することが予想されます。また我が国の経済は、回復の一段感はありますが、所得情勢や堅調な雇用を背景に世界経済同様に緩やかに回復しております。

このような環境下、売上高は前期比6.6%増の31,565百万円となりました。また、営業利益は前期比2.7%増の2,502百万円となりました。経常利益は前期比7.5%増の3,243百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年に厚生年金基金解散に伴う引当金を計上したこともあり、前期比31.3%増の2,228百万円となりました。

平成30年度の経済情勢については、中国経済の下振れ懸念は残るものの国内外において底堅く推移すると期待されますが、世界経済の不確実性や金融資本市場の変動、原油価格と原材料価格の動向などに留意する必要があります。

このような状況下、次期の連結業績の見通しについては、売上高33,500百万円（前期比6.1%増）、営業利益は2,600百万円（前期比3.9%増）、経常利益は3,250百万円（前期比0.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,230百万円（前期比0.1%増）を見込んでおります。

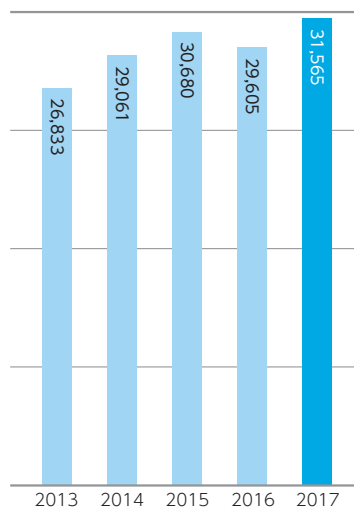
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月

連結財務ハイライト

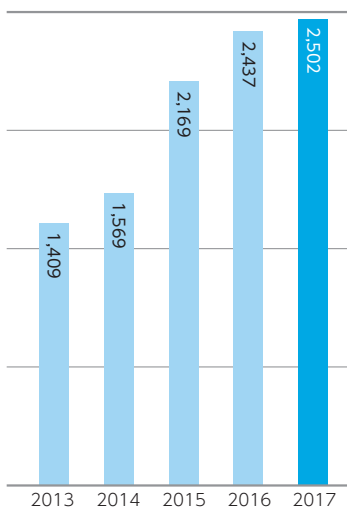
■ 売上高

(単位：百万円)



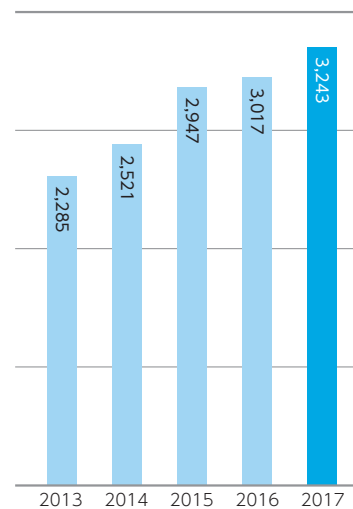
■ 営業利益

(単位：百万円)



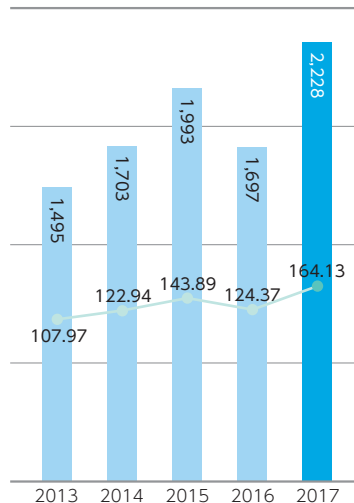
■ 経常利益

(単位：百万円)



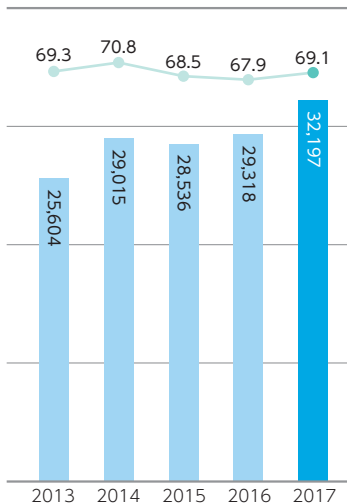
■ 親会社株主に帰属する当期純利益 / ● 1株当たり当期純利益

(単位：百万円/%)



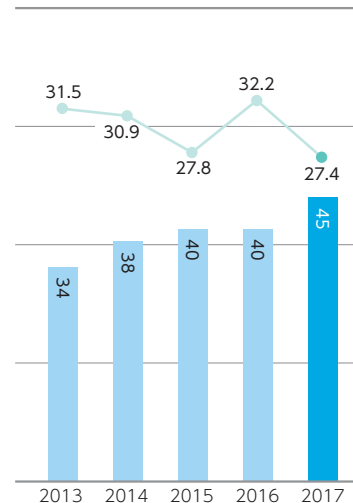
■ 純資産 / ● 自己資本比率

(単位：百万円/%)

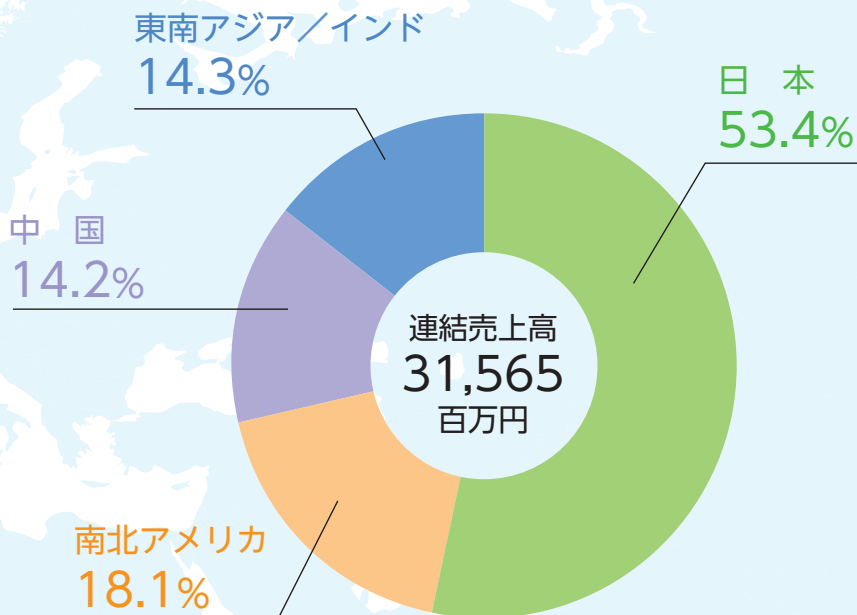


■ 1株当たり年間配当額 / ● 配当性向

(単位：円/%)

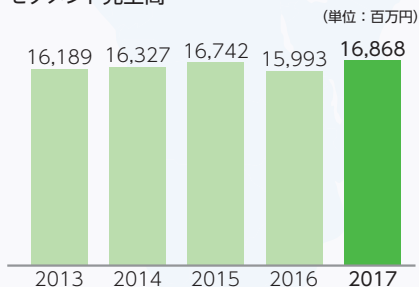


セグメント情報

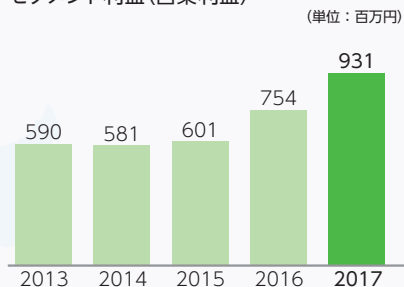


日本

セグメント売上高



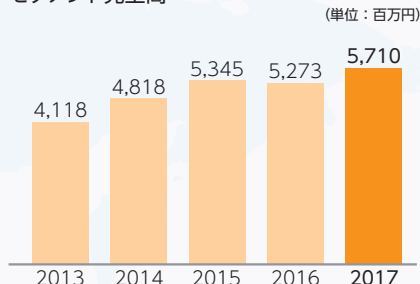
セグメント利益(営業利益)



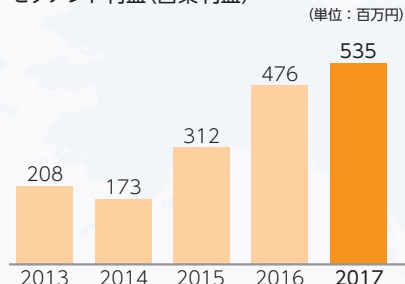
前期を上回る国内自動車生産を背景に拡販に努めた結果セグメント売上高は前期比5.5%増の16,868百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は増収効果により、前期比23.6%増の931百万円となりました。

南北アメリカ

セグメント売上高



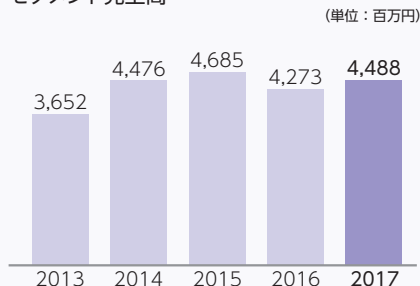
セグメント利益(営業利益)



アメリカ子会社は乗用車販売の不調の影響で前期並みの実績ではありましたが、前期から黒字に転換したメキシコ子会社は順調に業績を伸ばしており、また国内経済悪化で2期連続赤字が続いておりましたブラジル子会社も国内の景気回復に伴い赤字を脱しました。その結果、売上高は前期比8.3%増の5,710百万円となりました。セグメント利益は前期比12.5%増の535百万円となりました。

中国

セグメント売上高



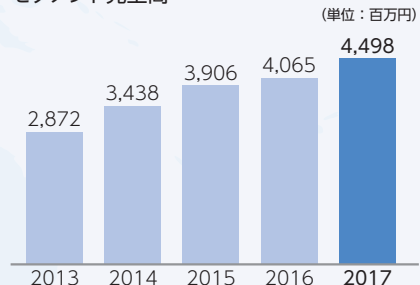
セグメント利益(営業利益)



自動車生産台数の増加及び日本メーカーのシェアのアップもあり、売上高は前期比5.0%増の4,488百万円となりました。セグメント利益は、人件費及び原材料費の高騰により、前期比29.1%減の497百万円となりました。

東南アジア/インド

セグメント売上高



セグメント利益(営業利益)



拡販及びマレーシアを除く各国で好調な自動車生産に牽引されセグメント売上高は前期比10.7%増の4,498百万円となりました。セグメント利益は、2008年の創立以来初めて黒字化を達成したインド子会社の影響により前期比5.7%増の527百万円となりました。

連結財務諸表（概要）

連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

科目	前期末	当期末	増減率 (%)
	2017年3月31日現在	2018年3月31日現在	
流動資産	17,913	19,148	6.9
固定資産	22,646	24,720	9.2
有形固定資産	11,222	11,505	2.5
無形固定資産	551	707	28.2
投資その他の資産	10,872	12,507	15.0
流動負債	7,843	8,332	6.2
固定負債	3,397	3,339	△1.7
純資産	29,318	32,197	9.8
総資産	40,560	43,869	8.2

ポイント

投資その他の資産は前期末に比べ15.0%増加しました。主な要因は、投資有価証券が1,705百万円増加したことです。

純資産は前期末に比べ9.8%増加しました。主な要因は、利益剰余金が1,685百万円、その他有価証券評価差額金が552百万円増加し、為替換算調整勘定が501百万円変動したことです。

連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

科目	前期	当期	増減率 (%)
	2016年4月1日から 2017年3月31日まで	2017年4月1日から 2018年3月31日まで	
売上高	29,605	31,565	6.6
売上総利益	9,666	10,092	4.4
販売費及び一般管理費	7,229	7,589	5.0
営業利益	2,437	2,502	2.7
経常利益	3,017	3,243	7.5
親会社株主に帰属する当期純利益	1,697	2,228	31.3

ポイント

売上高は国内外において拡販に努めた結果、前期比6.6%増の31,565百万円となりました。また、営業利益は前期比2.7%増の2,502百万円となりました。

経常利益は前期比7.5%増の3,243百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年に厚生年金基金解散に伴う引当金を計上したこともあり、前期比31.3%増の2,228百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	2016年4月1日から 2017年3月31日まで	2017年4月1日から 2018年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,800	2,211
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46	△1,241
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,496	△975
現金及び現金同等物に係る換算差額	△259	53
現金及び現金同等物の増減額	998	48
現金及び現金同等物の期首残高	6,780	8,034
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	255	—
現金及び現金同等物の期末残高	8,034	8,082

ポイント

税金等調整前当期純利益	+3,232
減価償却費	+737
法人税等の支払額	△903
持分法による投資利益	△593

有形固定資産の取得による支出	△922
無形固定資産の取得による支出	△275

配当金の支払額	△543
非支配株主への配当金の支払額	△275
長期借入金の返済による支出	△236

会社データ (2018年3月31日現在)

■ 会社概要

社名	ユシロ化学工業株式会社 YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO.,LTD.
本社所在地	〒146-8510 東京都大田区千鳥2-34-16 TEL(03) 3750-6761 FAX(03) 3750-1146
ホームページ	https://www.yushiro.co.jp/
設立	1944年(昭和19年)7月24日
資本金	4,249百万円
従業員数	308名(連結941名)
当社グループの 主な製品等	金属加工油剤関連 切削油剤、研削油剤、塑性加工油剤、アルミ離型剤、 金属表面処理剤、その他関連製品 ビルメンテナンス関連 樹脂ワックス、洗剤、その他関連製品及び機器

■ 支店・事業所

神奈川テクニカルセンター	神奈川県高座郡寒川町田端1580
名古屋テクニカルセンター	愛知県名古屋市長区鳴海町杜若100
富士工場	静岡県駿東郡小山町湯船字湯船原1157-2
兵庫工場	兵庫県神崎郡福崎町西治字拝尾817-1
東京支店	東京都大田区千鳥2-34-16
名古屋支店	愛知県名古屋市長区鳴海町杜若100
大阪支店	大阪府枚方市池之宮3-5-1
北海道営業所	北海道苫小牧市表町5-4-7苫小牧海晃第一ビルディング3階
東北営業所	宮城県仙台市宮城野区宮城野1-26-20
北関東営業所	栃木県小山市大字横倉新田470-5
浜松営業所	静岡県浜松市中区高丘西1-3-24
福山営業所	広島県福山市大門町野々浜向山270-1
広島営業所	広島県広島市南区段原2-14-11田中ビル
九州営業所	福岡県福岡市博多区東比恵3-11-2

■ 役員 (2018年6月26日現在)

代表取締役社長	大胡 栄一
常務取締役	有坂 昌規
常務取締役	菊池 慎吾
取締役	瀧元 伸二
取締役	石川 拓哉
取締役	高橋 誠司
取締役*	片山 久郎
取締役(監査等委員)*	飯塚 佳都子
取締役(監査等委員)*	山口 豊
取締役(監査等委員)*	小柴 美樹(現姓 大鐔)
取締役(監査等委員)	山崎 敏男

*は社外取締役です。

■ 連結子会社

ユシロ運送株式会社
ユシロ・ゼネラルサービス株式会社
日本シー・ビー・ケミカル株式会社
ユシロマニュファクチャリングアメリカInc.[米国]
ユシロブラジルインダストリアケミカLtda.[ブラジル]
ユシロメキシコS.A. de C.V.[メキシコ]
上海尤希路化学工業有限公司[中国]
啓東尤希路化学工業有限公司[中国]
広州尤希路油剤有限公司[中国]
泰興西碧化学有限公司[中国]
ユシロマレーシアSdn.Bhd.[マレーシア]
ユシロ(タイランド)Co.,Ltd.[タイ]
Siam Cee-Bee Chemical Co.,Ltd.[タイ]
ユシロインディアカンパニーPvt.Ltd.[インド]
PT. ユシロインドネシア[インドネシア]

■ 持分法適用関連会社

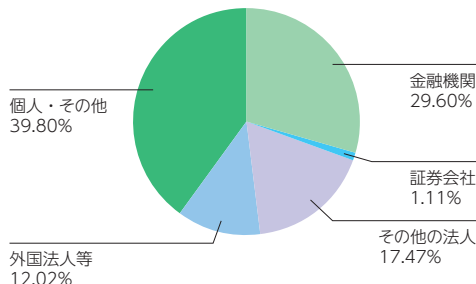
汎宇化学工業株式会社[韓国]
株式会社汎宇[韓国]
三宜油化股份有限公司[台湾]

株式情報

■株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数	29,180,000株
発行済株式数	13,900,065株
株主数	4,072名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	1,057	7.78
ユシロ化学工業取引先持株会	848	6.25
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	670	4.93
株式会社三井住友銀行	622	4.58
スズキ株式会社	549	4.04
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	334	2.46
ユシロ化学工業従業員持株会	316	2.32
株式会社三菱東京UFJ銀行	316	2.32
三井住友海上火災保険株式会社	286	2.10
長瀬産業株式会社	243	1.79

※当社は、自己株式322千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
また、持株比率は、自己株式(322千株)を除いて算出しております。
※株式会社三菱東京UFJ銀行は、平成30年4月1日付で株式会社三菱UFJ銀行に商号変更しております。

■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	3月31日
期末配当の基準日	3月31日
中間配当の基準日	9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ(https://www.yushiro.co.jp/)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関するお手続き

- 住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定、買取請求その他各種お手続き
- ・証券会社の口座に当社株式が記録されている株主さま
原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、お取引の証券会社等にお問い合わせください。
 - ・特別口座に当社株式が記録されている株主さま
上記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

未受領配当金の支払 三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

 **ユシロ化学工業株式会社**
URL <https://www.yushiro.co.jp/>



UD FONT

この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。
見やすく読みまがいがいいユニバーサルデザインフォントを採用しています。